

周南市

まち・ひと・しごと創生  
総合戦略（付属文書）

【アクションプラン】

〔令和元年度改訂版〕

令和2年3月  
周南市



本市では、平成 27（2015）年度からスタートした「第2次周南市まちづくり総合計画」に掲げた主要プロジェクトや推進施策のうち、人口減少問題の克服に資する取組みを抽出し、そこに新たな施策や事業を組み込み、雇用・子育て・定住・まちづくりの分野について、本市の実情に即した基本方針、基本目標や推進施策などをまとめた「周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

このアクションプランは、総合戦略を着実に実行していくための、5カ年の「行動計画」として、掲載されている主要事業について、スケジュールや具体的な取組みの内容を明らかにしたものです。

今後は、PDCA サイクルの導入による進捗管理や外部有識者による評価・検証を実施し、適宜、アクションプランの見直しや更新を行っていきます。

# 目次

<b>1 雇用を確保し、安定して働くことができるまち</b>	
（1）港湾基盤強化の促進	4
①国際バルク戦略港湾推進事業	
②T10号埋立事業	
③国際物流ターミナル整備事業	
④N7号埋立事業	
（2）企業立地の促進	5
①企業立地促進事業	
②本社機能移転等促進支援事業	
（3）新事業・新産業の創出	6
①水素利活用推進事業	
②地域連携・低炭素水素技術実証事業	
③新事業・新産業創出支援事業	
（4）6次産業化の推進	8
①6次産業化推進事業	
<b>2 安心して子育て・教育ができるまち</b>	
（1）結婚・妊娠・出産・子育てに関する支援の促進	9
①切れ目のない支援体制の整備	
②安心して子育てができる環境の充実	
③婚活・子育て応援事業	
④こども医療費助成事業	
⑤三世同居・近居推進事業	
（2）きめ細かな保育サービスの提供	11
①民間保育施設の進出支援・誘致事業	
②保育士の継続的・安定的な確保	
③放課後児童クラブ支援員育成事業	
（3）教育環境の充実	13
①特色ある教育の充実	
②子どもの明るい未来をサポート事業	
③学校ICT推進事業	
④学校空調設備整備事業	
<b>3 若者・女性が住みたいと思い、活躍できるまち</b>	
（1）共創プロジェクトの推進	16
①共創プロジェクト事業	
（2）起業・創業支援の推進	17
①創業支援事業	
②クリエイティブ産業進出支援事業	
③農林水産業起業支援事業	
④農林漁業女子ステキ・スタイル応援事業	

(3) U J I ターンの促進	20
①中山間地域定住促進事業	
②中山間地域起業等促進事業	
③U J I ターン促進事業	
④地域雇用マッチング事業	
⑤移住・定住に関するプラットフォームの構築	
⑥シティプロモーション推進事業	
(4) 高等教育機関と連携したまちづくりの推進	24
①地（知）の拠点による地方創生（COC+）事業への参加	
②地元企業が求める人材の育成	
③市内企業インターンシップ推進事業	
<b>4 賑わいと活力を実感できるまち</b>	
(1) 中心市街地を核とした魅力あるまちづくりの推進	25
①中心市街地商業活性化事業	
②まちなかオフィス立地促進事業	
③フェリーターミナル再編事業	
④徳山駅前賑わい交流施設を生かした活性化事業	
(2) 観光交流の促進	27
①ニューツーリズム推進事業	
②ICT活用情報発信事業	
③広域観光推進事業	
④市の強みを生かした新たなイベントの開催	
⑤国際観光推進事業	
⑥ズー夢アップ21事業	
⑦都市農山漁村交流の推進	
(3) コンベンションシティの推進	30
①コンベンションシティ推進事業	
<b>5 地域資源を活用し、快適に暮らすことができるまち</b>	
(1) 電解コンビナートの資源を生かしたまちづくりの推進	31
①地域エネルギー導入促進事業	
②水素利活用推進事業（再掲）	
③地域連携・低炭素水素技術実証事業（再掲）	
(2) コンパクト・プラス・ネットワークの推進	33
①集約型まちづくり推進事業	
②公共交通ネットワーク形成事業	
(3) 中山間地域の持続可能な生活圏づくり	34
①中山間地域戦略プロジェクト事業	
②公共交通ネットワーク形成事業（再掲）	
③新たな地域の拠点づくり	

# 1 雇用を確保し、安定して働くことができるまち

## (1) 港湾基盤強化の促進

### ①国際バルク戦略港湾推進事業

具体的な取組み	●徳山下松港の早期整備に向けた要望活動の実施 徳山地区、新南陽地区へのケーブサイズ入港を実現するために、国際バルク戦略港湾事業の平成28（2016）年度新規事業採択に向け、国等への要望活動を行います。				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
徳山下松港の早期整備に向けた要望活動の実施	<b>新規事業採択及び、着手</b> ▶国・県への要望活動の実施				

### ②T10号埋立事業

具体的な取組み	●T10号臨海部用地確保に向けた要望活動の実施 上記①国際バルク戦略港湾事業において、T10号埋立用地を一部施工し、港湾浚渫土砂を投入、土地造成を行う予定です。造成された用地は貯炭場として利用し、さらに広域的に石炭の安定供給を行う役割を担うこととなります。				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
T10号臨海部用地確保に向けた要望活動の実施	<b>新規事業採択及び、着手</b> ▶国・県への要望活動の実施				

### ③国際物流ターミナル整備事業

具体的な取組み	●港湾施設の早期整備に向けた要望活動の実施 現在、進行中である徳山地区（-14m）、新南陽地区（-12m）の航路、泊地の浚渫事業の早期完成に向け、国等へ要望活動を行います。				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
港湾施設の早期整備に向けた要望活動の実施	<b>新規事業採択及び、着手</b> ▶国・県への要望活動の実施				

④N7号埋立事業

具体的な取組み	<p>●N7号臨海部用地確保に向けた要望活動の実施                  上記③において、新南陽地区（-12m）の航路、泊地の浚渫土砂の投入先として活用され、また、周南市一般廃棄物及び産業廃棄物の処分場として確保されているN7号埋立用地について、計画的な利用促進を図ります。</p>				
	H27	H28	H29	H30	H31～
N7号臨海部用地確保に向けた要望活動の実施	<p><b>新規事業採択及び、着手</b></p> <p>▶国・県への要望活動の実施</p>				

（２）企業立地の促進

①企業立地促進事業

具体的な取組み	<p>●事業所等設置奨励制度の実施                  本市への新たな企業立地や、既存企業が事業規模拡大等の目的で新たな設備投資を行う場合、その投資に係る固定資産税相当額を支援します。</p> <p>●雇用奨励金の実施                  新たな設備投資により従業員を雇用した場合に支援を行います。</p> <p>●研究者集積奨励金の実施                  新たな研究所の立地や、既存研究所の増設により研究者が増員となった場合に支援を行います。</p>				
	H27	H28	H29	H30	H31～
事業所等設置奨励制度の実施	<p><b>事業所等設置奨励支援制度</b></p> <p>▶制度の運用                  ▶制度の周知と企業立地への働きかけ</p> <p><b>制度の見直し</b></p> <p>▶制度の見直し及び制度設計</p>				
雇用奨励金の交付	<p><b>雇用奨励金</b></p> <p>▶奨励金の運用                  ▶奨励金の周知と企業立地への働きかけ</p> <p><b>奨励金の見直し</b></p> <p>▶奨励金の見直し及び制度設計</p>				
研究者集積奨励金の交付	<p><b>研究者集積奨励金</b></p> <p>▶奨励金の運用                  ▶奨励金の周知と企業立地への働きかけ</p> <p><b>奨励金の見直し</b></p> <p>▶奨励金の見直し及び制度設計</p>				

## ②本社機能移転等促進支援事業

具体的な取組み	<b>●本社機能等の移転・拡充に対する支援制度の創設</b> 本市に本社機能等に移転又は拡充した場合、それに伴う本市への転入者や新たな設備投資などに対する支援制度を創設します。				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
本社機能等の移転・拡充に対する支援制度の創設	<b>制度の検討</b> ▶制度設計	<b>支援制度の実施</b> ▶制度の周知 ▶本社機能等の移転・拡充への働きかけ			

## (3) 新事業・新産業の創出

### ①水素利活用推進事業

具体的な取組み	<b>●水素関連事業支援制度の実施</b> 水素関連事業創出のための奨励支援制度や、融資制度を実施します。				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
水素関連事業支援制度の実施	<b>水素関連事業支援制度</b> ▶制度の運用 ▶制度の周知と企業立地への働きかけ			<b>制度の見直し</b> ▶制度の見直し及び制度設計	

### ②地域連携・低炭素水素技術実証事業

具体的な取組み	<b>●水素ステーション周辺エリアにおける実証事業の実施</b> 液化水素ステーションの水素を活用し、燃料電池フォークリフトや燃料電池ゴミ収集車、燃料電池バス等、今後の市場投入が期待される水素を燃料とする車両を走行させる実証事業を行います。 また、水素ステーションから地方卸売市場までパイプラインによる水素の直接供給を行い、市場に設置した純水素型燃料電池を稼働する実証事業を行います。 <b>●道の駅「ソレーネ周南」における実証事業の実施</b> 市内の工場から道の駅「ソレーネ周南」まで、圧縮水素を運搬し純水素型燃料電池を稼働する実証事業を行います。				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
水素ステーション周辺エリアにおける実証事業の実施	<b>燃料電池フォークリフトの実証</b> ▶燃料電池フォークリフトの運用 ▶実証効果の検証				
	<b>水素の直接供給による純水素型燃料電池の実証</b> ▶パイプライン等の敷設 ▶水素の直接供給による純水素型燃料電池の運用 ▶実証効果の検証				

	<b>燃料電池ゴミ収集車の実証</b> ▶燃料電池ゴミ収集車の開発 ▶燃料電池ゴミ収集車の運用 ▶実証効果の検証				
				<b>燃料電池バスの実証</b> ▶燃料電池バスの運用 ▶実証効果の検証	
道の駅「ソレーネ周南」における実証事業の実施	<b>圧縮水素の運搬による純水素型燃料電池の実証</b> ▶圧縮水素保管庫等の設置 ▶圧縮水素による純水素型燃料電池の運用 ▶実証効果の検証				

### ③新事業・新産業創出支援事業

具体的な取組み	<p>●<b>新事業・新産業創出のための研究会の創設</b>          地方独立行政法人「山口県産業技術センター」や公益財団法人「周南地域地場産業振興センター」と連携して、水素や医療、環境エネルギーといった成長分野をテーマにした研究会を創設し、産官学金のネットワーク構築を図るとともに、新事業・新産業の創出へつなげていきます。</p> <p>●<b>大型研究プロジェクトや研究機関・組織の誘致</b>          産官学金のネットワーク構築による国等が実施する大型研究プロジェクトへの応募や、研究機関・組織の誘致に取り組みます。</p> <p>●<b>重点立地促進事業に対する支援の強化</b>          重点立地促進事業（製造業における研究開発事業、水素関連事業、医療関連事業、環境エネルギー関連事業）について新たな設備投資を行う場合、その投資に係る固定資産税相当額を助成する奨励支援制度を推進します。</p>
---------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
新事業・新産業創出のための研究会の創設	<b>研究会設置に向けた検討</b> ▶先進事例の調査・研究 ▶周南市水素利活用協議会等における検討 ▶参加企業・団体の募集				
		<b>研究会の実施</b> ▶研究会の立ち上げ・運営 ▶新事業・新産業創出のためのコーディネーター等の支援			
大型研究プロジェクトや研究機関・組織の誘致	<b>大型研究プロジェクトの誘致</b> ▶大型研究プロジェクトへの応募、実施				
	<b>研究機関・組織の誘致</b> ▶研究機関・組織の誘致に向けた働きかけ				

重点立地促進事業に対する支援の強化	<b>重点立地促進事業に対する支援の実施</b>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶制度の運用</li> <li>▶制度の周知と企業立地への働きかけ</li> </ul>			
			<b>制度の見直し</b>	
			▶制度の見直し及び制度設計	

## (4) 6次産業化の推進

### ① 6次産業化推進事業

具体的な取組み	<b>●情報発信の強化</b> 地域産品を「しゅうなんブランド」として認定し、市ホームページやパンフレットでの情報発信を行うとともに、市内では道の駅ソレーネ周南、市外ではおいでませ山口館等での販売を行なうなど地域産品のPRを行ないます。
	<b>●補助事業の活用</b> 「六次産業化・地産地消費」や「農商工等連携促進法」に基づく補助事業や有利な資金の活用など関係機関とともに支援します。

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
情報発信の強化	<b>「ブランド」の認定</b>				
	▶地域産品の掘起し			<b>「ブランド」の絞り込み確立</b>	
	▶仮称「しゅうなんブランド・ゴールド」 認証要綱の策定				
情報発信の強化	<b>連携体制の構築と維持</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶市内)周南市地産地消推進協議会の体制を強化</li> <li>▶県内)近隣市町、関係団体による地域産品をPRする委員会を設立</li> <li>▶県外)山口県東京・大阪営業本部との首都圏等の販売に向けた連携体制を構築</li> </ul>				
	<b>連携による情報発信</b>				
補助事業の活用	▶連携体制の構築による集客力のあるPRイベントを開催				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販路の拡大</li> <li>・地域産品のブラッシュアップ</li> </ul>				
	▶ソーシャルメディア等の活用				
補助事業の活用	<b>補助事業認定に向けての支援</b>				
	▶先進事例の調査、研究				
	<b>補助事業を活用した支援</b>				
補助事業の活用	▶国や県、関係機関との連携による支援				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助事業を活用した支援</li> <li>・認定後の事業化に向けたフォローアップ</li> </ul>				

## 2 安心して子育て・教育ができるまち

### (1) 結婚、妊娠・出産・子育てに関する支援の促進

#### ①切れ目のない支援体制の整備

具体的な取組み	<p>●<u>妊娠・出産・子育てに関するワンストップ相談窓口の設置</u> ワンストップ相談窓口「子育て世代包括支援センター」を設置し、専門職チームによる産前産後の支援を強化するとともに、子育てサービスの紹介や相談対応を行います。また、各地区を担当する「まちの保健師」と連携し、一人ひとりに応じたきめ細かな継続支援を行います。</p>
	<p>●<u>乳児家庭全戸訪問の実施</u> 全ての乳児に対して保健師・助産師が家庭訪問し、一人ひとりに寄り添った切れ目のない支援を実施します。</p>

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
妊娠・出産・子育てに関するワンストップ相談窓口の設置		<p><b>子育て世代包括支援センターの設置</b></p> <p>▶妊娠・出産・子育てに関する相談窓口の設置 ▶産前・産後の支援の強化 ▶子育てサービスの紹介、相談対応の実施</p>			
乳児家庭全戸訪問の実施		<p><b>乳児家庭全戸訪問の実施</b></p> <p>▶保健師、助産師の専門職による家庭訪問の実施</p>			

#### ②安心して子育てができる環境の充実

具体的な取組み	<p>●<u>中核的子育て支援拠点整備事業</u> 母子保健と子育て支援機能を融合し、妊娠・出産・子育てに関する情報提供と相談支援の充実・強化と合わせ、子育て支援団体等との交流・連携を基本とした中核的子育て支援拠点の整備を図ります。</p>
	<p>●<u>地域子育て支援拠点事業</u> 中学校区域を基本に設定した12区域に、子育て支援センターなどの拠点施設を設置し、子育て中の親子が集まり、活動できる場の提供を通じて、子育て中の親同士の情報交換や交流の促進を図ります。</p> <p>●<u>移動式赤ちゃんの駅の導入事業</u></p> <p>●<u>赤ちゃんの駅整備事業費補助事業</u> 外出先や災害などの非常時に、乳幼児連れの家族が不便を感じることはないよう、安心して授乳やオムツ替えのできる環境整備を行います。</p> <p>●<u>子育て支援サイト・アプリ導入事業</u> 妊娠・出産・子育てのそれぞれの段階で必要とされる情報を、子育て世代の利用が多いスマートフォンへの対応により、「いつでも」「簡単に」必要な情報を得ることができる「子育て支援サイト・アプリ」を開発します。</p>

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
中核的子育て支援拠点整備事業		<p><b>中核的子育て支援拠点の整備</b></p> <p>▶妊娠・出産・子育てに関する情報提供、相談支援の充実・強化 ▶子育て支援団体等との交流・連携</p>			

地域子育て支援拠点事業	<p><b>地域子育て支援拠点の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶子育て支援拠点の機能強化</li> <li>▶子育て中の親同士の情報交換や交流の促進</li> <li>▶職員による育児相談や情報提供</li> </ul> <p><b>出張ひろばの開設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶親子の遊び場の開放</li> <li>▶子育て中の親同士の情報交換や交流の促進</li> <li>▶職員による育児相談や情報提供</li> </ul>
移動式赤ちゃんの駅の導入事業	<p><b>外出時の子育て環境の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶移動式赤ちゃんの駅の貸出し</li> </ul>
赤ちゃんの駅整備事業費補助事業	<p><b>外出時の子育て環境の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶民間施設への設置促進</li> <li>▶赤ちゃんの駅整備事業費補助金の交付</li> </ul>
子育て支援サイト・アプリ導入事業	<p><b>子育て支援サイト「はびはぐ」開設・アプリ導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶妊娠・出産・子育てに関する各種行政サービスの周知</li> <li>▶親子で参加できる交流イベントや子育て講演会、育児相談等の情報発信</li> <li>▶相談窓口での情報提供</li> <li>▶子育て支援情報の集約、コンテンツの充実</li> </ul>

### ③婚活・子育て応援事業

<p><b>具体的な取組み</b></p>	<p>●<b>婚活・子育て支援活動助成事業</b> 民間団体の婚活・子育て支援活動等に対する助成を行います。</p> <p>●<b>子育て支援講演会等の開催</b> 子育て世代を対象とした講演会等を開催することにより、子育てに関する情報提供を行い、不安や悩みの解消を図ります。 また、父親や祖父母が育児・家事に積極的に参加することで、母親の育児負担及び不安感の軽減を図り、家族で子育てを支え合う機運を高めるため、子育て中の男性やその家族を対象としたセミナー等を開催します。</p> <p>●<b>結婚・子育てに関する「出前講座」等の開催</b> 結婚や子育てへの意欲向上のための啓発や妊娠・出産に関する正しい知識の普及のため、主に高校生等の若年層に対し、学校等へ出向き、結婚や子育てに関する出前講座等を実施します。 地域（支援センター・公民館等）で、出前講座・ワークショップ等を開催し、地域で婚活・子育てを応援する機運の醸成を図ります。</p>
-----------------------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
婚活・子育て支援活動助成事業	<p><b>民間団体等が実施する婚活・子育て支援活動への支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶民間の活動団体や子育てサークルへのPR、事業説明</li> <li>▶補助金の交付</li> <li>▶活動内容やイベント情報の収集</li> <li>▶市広報、ホームページ、子育て支援サイト・アプリを活用した情報発信</li> </ul>				

子育て支援講演会等の開催	<b>子育て支援講演会等の開催</b> ▶子育て世代を対象とした講演会等の開催 ▶子育て中の男性やその家族を対象としたセミナー等の開催				
結婚・子育てに関する「出前講座」等の開催	<b>結婚・子育てに関する「出前講座」等の開催</b> ▶高校生等の若年層に対する出前講座等の開催 ▶地域での出前講座・ワークショップ等の開催				

#### ④こども医療費助成事業

具体的な取組み	<b>●こども医療費助成事業</b> 子供の医療費無料化を拡充します。				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
こども医療費助成事業		<b>医療費無料化の拡充</b>			

#### ⑤三世代同居・近居推進事業

具体的な取組み	<b>●親子三世代同居・近居への支援</b> 新たに親子三世代での同居・近居を始めるために必要な支援を実施します。				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
親子三世代同居・近居への支援		<b>制度設計・運用</b> ▶調査・研究・制度設計 ▶制度の運用 ▶効果的な情報発信			

## (2) きめ細かな保育サービスの提供

### ①民間保育施設の進出支援・誘致事業

具体的な取組み	<b>●公立保育所の再編整備</b> 多様化する保育ニーズや施設の老朽化により懸念される安全性の課題に対し、公立保育所の再編整備として、民間による保育施設の新設整備及び公立保育所の民営化に取り組みます。 <b>●地域のニーズ・実情に応じた民間事業者の進出支援・誘致</b> 通常利用する保育事業に加え、延長保育や一時預かりなど、地域の多様な保育ニーズにきめ細かく対応するため、事業所内保育や小規模保育などの地域型保育事業や認定こども園等への民間事業者の進出支援・誘致に取り組みます。
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
公立保育所の再編整備	<b>公立保育所の統合・民営化</b> ▶公立保育所の移管先となる民間事業者の選定 ▶市現有施設の解体、民間事業者による施設整備 ▶引継保育の実施				
地域のニーズ・実情に応じた民間事業者の進出支援・誘致	<b>民間事業者の進出支援・誘致</b> ▶民間事業者の進出提案・相談に係る総合調整 ▶国制度を活用した民間事業者による施設整備への支援				

## ②保育士の継続的・安定的な確保

具体的な取組み	<b>●保育士トライアル制度の実施</b> 保育業務に携わっていない保育士の有資格者を対象に、保育士として短期・短時間、勤務する機会を提供し、業務への不安を取り除き、保育士としての就労につなげる取り組みを行います。 <b>●ハローワークと連携した保育士確保事業の実施</b> 保育士の継続的・安定的な確保にむけて、ハローワークと連携を図り、就職セミナーや相談会の開催など、保育業務への就職支援を行います。				
---------	---	--	--	--	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
保育士トライアル制度の実施	<b>保育士トライアル制度の実施</b> ▶公立保育所での短期・短時間の雇用を通じた就職支援				
ハローワークと連携した保育士確保事業の実施	<b>ハローワークとの保育士確保事業の実施</b> ▶就職セミナー、相談会の実施 ▶効果的な制度周知、実施内容の充実				

## ③放課後児童クラブ支援員育成事業

具体的な取組み	<b>●専門アドバイザーの設置</b> 多様化する保護者のニーズに対応するため、保育の有資格者を設置し、支援員及び補助員の指導を行います。 <b>●質の向上を図るための研修会の実施</b> 新規採用支援員や補助員など、経験年数に応じた研修会を計画的に実施します。				
---------	--	--	--	--	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
専門アドバイザーの設置	<b>専門性を有するアドバイザーの設置</b> ▶児童クラブ支援員及び補助員への助言・指導 ▶学校との連携強化				
質の向上を図るための研修会の実施	<b>各種研修会の実施</b> ▶児童クラブ支援員及び補助員の質の向上 ▶児童クラブの保育内容の充実				

### (3) 教育環境の充実

#### ① 特色ある教育の充実

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>コミュニティ・スクールの推進</b> 小・中連携を柱としたコミュニティ・スクールの充実を図ります。</li> <li>● <b>ICT教育の充実</b> ICTを活用した授業の在り方について調査・研究を行い、これらを活用した授業に取り組みます。</li> <li>● <b>ふるさと周南に誇りと愛着を持つ教育の推進</b> 本市の持つ地域資源や地域人材を積極的に活用した学習を推進することで、郷土に誇りと愛着を持つ、周南の未来を担う人材の育成に努めます。</li> </ul>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
コミュニティ・スクールの推進	<b>「地域とともにある学校づくり」を目指す</b> ▶モデル中学校区の指定による取組の推進 ▶学校運営協議会会長会議での研修 ▶コミュニティ・スクールコンダクターによる支援				
ICT教育の充実	<b>タブレット型端末等を活用した授業についての調査・研究</b> ▶モデル校の選定・依頼 ▶モデル校による調査・研究、まとめ  <b>タブレット型端末等の導入と研修の実施</b> ▶タブレット型端末の段階的導入 ▶タブレット型端末を活用した授業づくりの研修の実施				
ふるさと周南に誇りと愛着を持つ教育の推進	<b>地域の人材を活用した学習</b> ▶ゲストティーチャーを活用した地域学習の推進 ▶職場見学や職場体験学習を通したキャリア教育の推進  <b>地域資源を活用した学習</b> ▶文化会館や美術博物館等を活用した本物の芸術にふれる学習の推進 ▶地元企業や水素学習室等を活用した地元の産業を知る学習の推進 ▶小中学生等が市内の各施設等を訪問する際のバス、電車、巡航船等の運賃及び入場料金の全額を交付する取組の実施				

#### ② 子どもの明るい未来をサポート事業

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>学習・生活支援事業</b> 家庭、学校、地域が連携して、子供の学習支援をはじめ、日常的な生活習慣、仲間との出会い活動ができる居場所づくり、進学に関する支援等、子供と保護者の双方に必要な支援を行います。また、不登校や経済的環境に左右されることなく、子供の力を発揮できる教育の充実を図ります。</li> </ul>
---------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
学習・生活支援事業		<b>学習・生活支援の制度設計・構築・運用</b> ▶子どもの学習支援 ▶日常生活支援 ▶仲間との出会い活動ができる居場所づくりなど			

### ③学校ICT推進事業

具体的な取組み	<p>●<b>タブレット型情報端末の段階的導入</b>            小・中学校各2校をモデル校に指定し、普通教室及び特別教室の無線LAN工事、電子黒板・タブレット型情報端末を整備し、授業で活用することにより、その活用法、成果について調査研究を行います。            モデル校での調査研究結果を踏まえ、市内小・中学校へのタブレット型情報端末の段階的導入を進めます。</p> <p>●<b>タブレット型情報端末活用についての教職員研修</b>            タブレット型情報端末の導入に合わせ、モデル校での調査研究結果も踏まえて、授業での活用法などについて教職員の研修を実施します。</p>				
---------	---	--	--	--	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
タブレット型情報端末の段階的導入		<b>タブレット型情報端末の段階的導入</b> ▶タブレット型情報端末の導入計画作成 ▶無線LAN環境の整備とタブレット型情報端末の段階的導入			
タブレット型情報端末活用についての教職員研修		<b>タブレット型情報端末等を活用した授業についての調査・研究</b> ▶モデル校の選定・依頼 ▶モデル校による調査・研究  <b>タブレット型情報端末を活用した授業づくりに関する研修の実施</b> ▶モデル校による調査・研究結果を踏まえた、研修内容の決定 ▶モデル校による公開授業の実施 ▶全小・中学校教職員を対象とした研修の実施			

④学校空調設備整備事業

具体的な取組み	● <u>中学校普通教室空調設備整備事業</u> 市内中学校の普通教室に空調設備を整備し、教育環境の向上を図ります。 ● <u>小学校普通教室空調設備整備事業</u> 市内小学校の普通教室に空調設備を整備し、教育環境の向上を図ります。 ● <u>効果的な運用方法を示すガイドラインの作成</u> 空調設備を整備するにあたり、適正、有効、かつ円滑に運用するため、使用基準などを定めたガイドラインを作成します。
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
中学校普通教室空調設備整備事業		<b>基本計画・実施設計</b> ▶各学校の現状調査 ▶実施設計		<b>空調設備整備工事</b> ▶3箇年で順次施工	
小学校普通教室空調設備整備事業				<b>整備手法の検討</b> ▶一括整備手法の検討  <b>事業者選定手続き</b> ▶事業者選定等	<b>設計・工事</b> ▶着手
効果的な運用方法を示すガイドラインの作成		<b>ガイドラインの作成(中学校)</b> ▶状況調査 ▶ガイドラインの作成 ▶学校への周知		<b>ガイドラインの周知、実行</b> ▶学校への周知、指導	

3

若者・女性が住みたいと思い、活躍できるまち

(1) 共創プロジェクトの推進

①共創プロジェクト事業

具体的な取組み	<p>●市民による地域づくり事業の創出 若者・女性等が参加できる「対話集会」などを開催し、市民同士の連携による地域づくり事業の創出を支援します。</p> <p>●情報発信の強化 ホームページ・SNS<sup>1</sup>・ラジオ・冊子等の各種広報媒体を活用し、さまざまな団体の地域づくり事業を発信することで、地域づくりへの参加・参画の増大を図ります。</p> <p>●支援体制の強化 市民活動支援センターの機能を強化するとともに、地域・行政・関係団体等の連携を推進し、支援体制の充実を図ります。</p> <p>●人材育成の強化 さまざまな団体の地域づくり事業を支援するプロデューサーやファシリテーター<sup>2</sup>等の育成を図ります。</p>
---------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
市民による地域づくり事業の創出		<p><b>地域づくり事業の自立・持続化を支援</b></p> <p>▶対話集会の開催 ▶プロジェクトの策定支援、活動支援</p>			
情報発信の強化		<p><b>地域づくり応援サイトの構築</b></p> <p>▶ホームページの作成</p> <p><b>認定プロジェクトへの取材、発信</b></p> <p>▶地域づくりに関する情報発信・管理の一元化 ▶市民目線で地域づくりに関心をもってもらえる楽しいサイトの構築 ▶地域づくり事業の目的・背景・成果等の発信 ▶ラジオ等の身近なツールを活用した発信</p>			
支援体制の強化		<p><b>市民活動支援センターの強化</b></p> <p>▶周南市ふるさと振興財団との連携強化 ▶市民活動支援センターの交流・研修機能の強化 ▶地域づくり関係機関等との連携による支援体制の充実</p>			
人材育成の強化		<p><b>地域づくりプロデューサー養成講座の実施</b></p> <p>▶「共創プロジェクト」による地域づくり担い手の発掘・育成 ▶「共創プロジェクト」等を推進するプロデューサー・ファシリテーターの育成 ▶大学等との連携による人材育成</p>			

<sup>1</sup> Social Networking Service の略。インターネット上の交流により社会的なネットワークを構築するサービスのこと。

<sup>2</sup> 会議やワークショップに参加するさまざまな立場の人たちから意見を引出し、中立的な立場で相互理解や合意形成を促進する役割を担う人。

## (2) 起業・創業支援の推進

### ① 創業支援事業

具体的な取組み	<p>●<u>創業相談の実施</u> 創業を希望する者に対して、商工会議所や金融機関等と連携し、創業相談を行うとともに、創業後のフォロー等に対応することで、創業しやすい環境づくりに取り組みます。</p> <p>●<u>創業支援講座の実施</u> 商工会議所や金融機関等と連携して創業支援講座を開設し、創業に向けての心構えや手続き等の知識を習得してもらうことで、創業に向けてのスキルアップを図ります。</p> <p>●<u>インキュベーション施設での指導の実施</u> インキュベーション施設利用によって、より実践的な指導を行いながら創業に向けたノウハウを習得してもらうことで、若者や女性の創業を促進します。</p> <p>●<u>創業を目指す人と商店主のマッチングの実施</u> 跡継ぎを望む既存の商店と創業を希望する人のマッチングを図り、商店の世代交代を促進します。</p>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
創業相談の実施	<p><b>創業相談</b></p> <p>▶創業相談窓口の開設 ▶創業後のフォローアップの実施</p>				
創業支援講座の実施	<p><b>創業支援講座</b></p> <p>▶創業に関する各種セミナー等の開催</p>				
インキュベーション施設での指導の実施	<p><b>インキュベーション施設</b></p> <p>▶施設利用者に対する創業支援</p>				
創業を目指す人と商店主のマッチングの実施	<p><b>制度設計</b></p> <p>▶調査・研究・制度設計</p> <p><b>セミナー実施</b></p> <p>▶対象者向けの各種セミナーの開催</p> <p><b>相談窓口開設、マッチング実施</b></p> <p>▶相談窓口の開設・相談業務の実施 ▶対象者への支援実施</p>				

## ②クリエイティブ産業進出支援事業

具体的な取組み	<p>●<b>クリエイティブ産業の誘致</b> 本市へ新たに進出し、地元従業員を雇用した場合に支援を行います。</p> <p>●<b>交流拠点活動の充実</b> 若者や女性が集える拠点を設けて、クリエイティブ産業のPRや教室を開催する等の活動を行い、将来の人材育成に取り組みます。</p> <p>●<b>クリエイティブ産業創出プロジェクト</b> 研究会やセミナー、マッチングイベント等を実施し、市内へのクリエイターの誘致及び地域内のクリエイターのネットワーク化等を図り、クリエイティブ産業創出を推進します。</p>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
クリエイティブ産業の誘致	<p><b>クリエイティブ産業の誘致</b></p> <p>▶誘致制度の周知とPR ▶中心市街地進出に対する支援 ▶中山間地域進出に対する支援</p>				
交流拠点活動の充実	<p><b>交流拠点施設管理運営</b></p> <p>▶コミュニティ施設「街あい」の管理運営支援</p> <p><b>交流拠点の整備</b></p> <p>▶新たな交流拠点の整備検討</p> <p><b>新たな交流拠点の運営</b></p> <p>▶クリエイティブ産業のPR促進 ▶交流拠点活動の充実</p>				
クリエイティブ産業創出プロジェクト	<p><b>クリエイティブ産業創出プロジェクトの遂行</b></p> <p>▶研究会・セミナーの開催 ▶クリエイターのネットワーク構築 ▶クリエイターの人材育成 ▶マッチングイベントの開催</p>				

## ③農林水産業起業支援事業

具体的な取組み	<p>●<b>給付金事業の活用</b> 国・県による給付金事業を活用し、研修から就業まで関係機関とともに支援します。</p> <p>●<b>新規就農支援</b> 若者を中心とした新規就農者の確保と定着を図るため、国・県の給付金事業を活用し、研修から就農まで関係機関とともに支援します。 また、就農時の初期投資の軽減を図るため、機械施設等の整備、住居等をパッケージで支援します。</p>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
給付金事業の活用	<p><b>国・県による給付金事業を活用した支援</b></p> <p>▶関係機関と連携し、研修から就業までの支援 ・就農計画作成に関する相談 ・資金活用に関する相談</p>				

新規就農支援	<b>新規就農者の支援</b> ▶就農相談 ▶山口県立農業大学校で開催される研修の受講 ▶先進農家での研修 ▶農地中間管理事業等を活用した農地確保 ▶補助事業を活用した施設・機械等の整備 ▶関係機関と連携し、営農等に関する相談
	<b>新規就農者をパッケージで支援</b> ▶新規就農者の募集 ・山口県立農業大学校と連携した新規就農者の確保 ・各地で開催される就農相談やセミナーへの参加による新規就農者の確保 ・ホームページ等を活用した情報発信による新規就農者の確保 ▶農地中間管理事業等を活用した農地確保 ▶研修期間以降の住居確保 ▶補助事業を活用した施設・機械等の整備

#### ④農林漁業女子ステキ・スタイル応援事業

<b>具体的な取組み</b> ●起業、法人化支援 農山漁村の中核的経営体として、法人の設立など企業化を推進します。 ●補助事業の活用（再掲） 「六次産業化・地産地消法」や「農商工等連携促進法」に基づく補助事業や有利な資金の活用など関係機関とともに支援します。					
<b>具体的な取組み</b> 起業、法人化支援	H27	H28	H29	H30	H31～
	<b>起業、法人化の醸成</b> ▶「しゅうなんプラント」の認定及びPRイベントによる収益の増加と販路拡大を図る <b>県との連携</b> ▶法人化に向けた経営コンサルティング ▶経営発展に向け必要な加工機器等の整備を県・市の補助事業により支援				
<b>補助事業の活用（再掲）</b>	<b>補助事業認定に向けての支援</b> ▶先進事例の調査、研究 <b>補助事業の活用</b> ▶国や県、関係機関との連携による支援 ・補助事業を活用した支援 ・認定後の事業化に向けたフォローアップ				

### (3) UJターン促進

#### ① 中山間地域定住促進事業

<p>具体的な取組み</p>	<p>●<u>里の案内人養成講座・研修会の開催</u>                  移住希望者と地域の橋渡しを行う「里の案内人」の養成やスキルアップを図ります。</p> <p>●<u>移住者のための住宅の確保</u>                  空き家の改修経費や家財道具等の処分費への助成や地域による空き家の掘起し活動を支援するとともに、市が所有する遊休施設を活用して移住者のための住宅を確保します。</p> <p>●<u>空き家情報バンクの運営</u>                  空き家の情報を収集・発信するとともに、空き家所有者と利用希望者をマッチングします。</p>				
具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
<p>里の案内人養成講座・研修会の開催</p>	<p><b>里の案内人養成講座・研修会の開催</b></p> <p>▶里の案内人設置地区の拡大および設置人数の増員                  ▶養成講座の開催                  ▶フォローアップ研修会の開催</p>				
<p>移住者のための住宅の確保</p>	<p><b>空き家を活用した住宅の確保</b></p> <p>▶移住者に対する空き家改修経費の一部助成                  ▶空き家内の家財道具処分経費の一部助成                  ▶地域との連携による空き家の掘起し                  ▶空き家の実態調査および所有者への活用の呼びかけ                  ▶新規就農者等の住宅の確保</p> <p><b>市所有の遊休施設を活用した住宅の確保</b></p> <p>▶医師住宅等の遊休施設の改修・貸付                  ▶新規就農者等の住宅の確保</p>				
<p>空き家情報バンクの運営</p>	<p><b>空き家情報バンクの運営</b></p> <p>▶空き家情報の登録・提供                  ▶移住希望者と空き家所有者のマッチング</p>				

#### ② 中山間地域起業等促進事業

<p>具体的な取組み</p>	<p>●<u>空き家を活用した移住者による起業の支援</u>                  空き家等を活用して起業する移住者に対して初期投資経費の一部を助成します。</p> <p>●<u>遊休施設への民間事業の誘致</u>                  市が指定する遊休施設において起業する事業者に対して、施設の無償貸付や初期投資経費への助成など事業の初期段階を支援するとともに、県との連携により空き家や遊休施設へのサテライトオフィス等の誘致に取り組みます。</p>				
----------------	---	--	--	--	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
空き家を活用した移住者による起業の支援	<b>空き家を活用した起業の支援</b> ▶移住者の起業に要する初期投資経費の一部助成 ▶サテライトオフィス等の誘致および事業支援				
遊休施設への民間事業の誘致	<b>遊休施設への民間事業者の誘致</b> ▶廃校等への事業者の誘致および事業支援 ▶サテライトオフィス等の誘致および事業支援				

### ③UJ1ターン促進事業

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>ホームページによる情報発信の強化</u> 「しゅうなん里の縁側.com」などを活用し、中山間地域で実施される様々な取組みや、先輩移住者の声を紹介するとともに、移住に関する支援制度などの情報提供を行います。</li> <li>●<u>外部の移住ポータルサイトを活用したPR</u> 全国的に注目を集めている総務省の「全国移住ナビ」やJOINの「ニッポン移住・交流ナビ」などを積極的に活用し、本市の魅力を発信していきます。</li> <li>●<u>大都市圏で開催される移住フェア・相談会への出展</u> ふるさと回帰フェアや移住・交流&amp;地域おこしフェアなど、大都市圏で開催される移住フェアに出展し、移住希望者からの相談に対応していきます。</li> </ul>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
ホームページによる情報発信の強化	<b>ホームページリニューアル・運用</b> ▶既存の情報の整理と一元化 ▶地域づくりと移住促進に関する情報発信の強化 ▶「ビジュアル」を重視したサイトの構築				
外部の移住ポータルサイトを活用したPR	<b>外部の移住ポータルサイトを活用したPR</b> ▶積極的な移住関連情報の提供 ▶移住PR動画などの映像配信				
大都市圏で開催される移住フェア・相談会への出展	<b>移住フェア・相談会への出展</b> ▶ふるさと回帰フェアや移住・交流&地域おこしフェアなどへの出展 ▶「周南地域うまいっちゃんフェア」などと連携した相談会の実施				

### ④地域雇用マッチング事業

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>地域雇用マッチング事業の実施</u> 求人地元企業とのマッチング及び就職後の定着を図ることを目的に、UJ1ターン等による移住希望者や未就職新卒者を対象に、短期の雇用契約を結び、集合研修及び職場での実務を実施し、個別支援を行います。</li> <li>●<u>女性雇用マッチング事業の実施</u> 現在、就業していない女性に対するセミナーや企業との交流会・座談会等を実施することにより、就業に対する潜在的な不安を解消し、キャリア形成の再開や就職に向けた支援を行います。</li> </ul>
---------	---

●県外人材市内就職促進事業の実施

県と連携し、東京圏からの移住希望者に対して、自身が求める適切な職種へのマッチングを行い、市内就職の促進を図ります。

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
地域雇用マッチング事業の実施	<b>地域雇用マッチング事業</b> ▶新規雇用者の募集 ▶集合研修及び職場での実務を実施 ▶地元企業とのマッチング及び就職後のフォローアップ				
女性雇用マッチング事業の実施			<b>女性雇用マッチング事業</b> ▶セミナー・ワークショップの開催 ▶企業との交流会・座談会等の開催 ▶女性同士が集えるサロンの形成		
県外人材市内就職促進事業の実施			<b>県外人材市内就職促進事業</b> ▶市内中小企業等への情報発信 ▶市内中小企業等への就職支援		

⑤移住・定住に関するプラットフォームの構築

●移住・定住に関するプラットフォーム構築事業

移住を希望する人が情報を効率的に入手できるよう、情報を一元化したプラットフォームを構築します。

●地元Uターン情報発信事業

進学や就職のタイミングで転出した若者に対し、本市の移住に関する情報や地域情報を発信することでつながりを維持し、Uターンのきっかけづくりを図ります。

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
移住・定住に関するプラットフォーム構築事業		<b>プラットフォームの制度設計</b> ▶先進事例の調査・研究 ▶民間企業などと連携した「仕組み」の構築 ▶仕事や不動産等の情報収集		<b>プラットフォームの構築・運用</b> ▶仕事・不動産データベース・ホームページ作成 ▶総合相談窓口の設置	
地元Uターン情報発信事業	<b>Uターン情報の発信</b> ▶メールマガジン「のんた暮らしだより」		<b>新たな情報発信方法の構築</b> ▶先進事例の調査・研究・制度設計		
			<b>総合的なUターン情報の発信</b> ▶プラットフォームと連動した情報発信 ▶メールマガジン・SNS・パンフレット等を活用した情報発信 ▶市広報等を活用した情報提供 ▶市内の大学・高校等と連携した情報発信 ▶県外在住の本市出身者等と連携した情報発信		

⑥シティプロモーション推進事業

具体的な取組み	<p>●<b>推進体制の強化</b> 本市の魅力や取組みを戦略的に広報していくための体制を構築するとともに、市長自らのトップセールスにより、あらゆる場で、本市の魅力をアピールします。</p> <p>●<b>市民と共に進めるシティプロモーション</b> 本市の誇りである「市民力」を生かしたシティプロモーションに取り組むことにより、シビックプライドの醸成を図るとともに、本市の魅力を市内外にしっかりとPRします。</p> <p>●<b>都市圏へのプロモーション活動</b> フリーペーパーの活用や映像コンテンツの配信など、都市圏を中心に戦略的なプロモーション活動に取り組みます。</p>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
推進体制の強化		<p><b>基本方針の策定</b> ▶先進事例の調査・研究 ▶専門家、研究者との協働</p> <p><b>ホームページのリニューアル、運用</b> ▶既存情報の分類とリニューアル(H29.10) ▶アクセシビリティ向上の年次検証 ▶職員向け研修、啓発</p> <p><b>情報機器整備及び活用</b> ▶動画編集機器の整備 ▶情報発信機能の整備(撮影編集能力向上)、活用</p>			
市民と共に進めるシティプロモーション		<p><b>PRマニュアルの作成・更新</b> ▶職員のPR品質向上と安定化 ▶マニュアルの定期的な更新</p> <p><b>動画の制作、発信</b> ▶移住をテーマとした動画から着手 ▶市民と協働で作ることを基本とした展開 ▶プロセス自体をプロモーションとして展開</p> <p><b>人材の発掘</b> ▶情報発信能力のある人材の発掘するための企画を展開 ▶市民のシティプロモーション活動を後押しし、情報発信したくなる仕掛けの研究と展開</p>			
都市圏へのプロモーション活動		<p><b>コンテンツの展開</b> ▶制作したコンテンツを展開 ▶ネットメディア、フリーメディアの研究と活用</p>			

## (4) 高等教育機関と連携したまちづくりの推進

### ①地（知）の拠点による地方創生（COC+）事業への参加

具体的な取組み	<b>●COC+事業を通じた地元就職率向上への取組み</b> 徳山大学をはじめ、市内、県内に立地する高等教育機関及び地元企業等と連携し、地元の若者が地元で学び、地元就職する人材の循環を目指して、企業が求める人材や地域に愛着のある若者の育成、起業家精神の醸成等に取り組むことで、地元就職率の向上を図ります。				
	具体的な取組み	H27	H28	H29	H30
COC+事業を通じた地元就職率向上への取組み		<b>COC+事業(申請校:山口大学)</b> ▶YFL(やまぐち未来創生リーダー)育成プログラムへの協力 ▶地元就職率向上に向けた連携強化  <b>COC事業(申請校:徳山大学)</b> ▶LCEC(地域生涯キャリア教育コンソーシアム)周南への参加 ・産官学が参加・連携し、COC事業を推進 ▶LCEP(地域生涯キャリア教育プログラム)周南への協力 ・地域への理解と愛着を深める教育への協力 [ 必修化された地域ゼミへの協力 地域文化講座、地域と産業講座等への協力 ] ▶地元就職率向上に向けた連携強化			

### ②地元企業が求める人材の育成

具体的な取組み	<b>●工業高等専門学校学科拡充への取組み</b> 徳山工業高等専門学校の化学系学科新設に取り組み、地元企業が必要とする専門知識を習得した人材の育成を図ることで、地域産業を担う人材を確保し、地元就職率の向上を目指します。				
	具体的な取組み	H27	H28	H29	H30
工業高等専門学校の学科拡充への取組み		<b>学科拡充への取組み</b> ▶学科拡充に向けた支援 ▶関係機関への要望			

### ③市内企業インターンシップ推進事業

具体的な取組み	<b>●市内企業インターンシップ事業推進への取組み</b> インターンシップ事業の実施にあたり、地元企業、商工会議所・商工会等の関係機関と連携して市内企業の受け入れ体制を構築することで、地元企業と人材とのマッチングを推進します。				
	具体的な取組み	H27	H28	H29	H30
市内企業インターンシップ事業推進への取組み		<b>制度設計</b> ▶受入先企業の情報収集 ▶調査・研究・制度設計  <b>プラットフォームの運用</b> ▶受入先企業のリスト化 ▶インターンシップ事業のPR促進			

## 4 賑わいと活力を実感できるまち

### (1) 中心市街地を核とした魅力あるまちづくりの推進

#### ① 中心市街地商業活性化事業

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テナントミックス推進事業 空き店舗対策・中心市街地への新規出店を促進するため、テナントミックス推進事業を行います。</li> <li>●交流拠点施設管理運営事業 魅力ある中心市街地を発信していくため、交流拠点施設の管理運営を支援します。</li> <li>●市民団体の育成 まちの賑わいを創出するため、市民団体が中心市街地で行うイベントを支援します。</li> </ul>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
テナントミックス推進事業	<b>新規出店の促進</b>				
	▶新規出店者への支援				
交流拠点施設管理運営事業	<b>交流拠点施設管理運営</b>				
	▶コミュニティ施設「街あい」の管理運営支援				
市民団体の育成	まち輝き活動団体育成事業				
	▶中心市街地で実施する市民団体の活動支援				

#### ② まちなかオフィス立地促進事業

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まちなかオフィス立地促進事業補助金の交付 中心市街地の一定の区域内に、新たに事業所等を開設する事業者に対し、家賃補助及び雇用奨励を行います。</li> </ul>
---------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
まちなかオフィス立地促進事業補助金の交付	<b>オフィス立地促進</b>				
	▶オフィス家賃賃料助成				
	▶雇用奨励金の支給				

#### ③ フェリーターミナル再編事業

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用状況に即した機能の選択 ポートビル建設・フェリーターミナル再編については、安全・安心を念頭に、市民に親しまれるものとなるよう、利用者等への聞き取りやアンケート結果等を生かして必要機能を選択します。</li> <li>●県との事業連携 事業を進めるにあたっては、最少の経費で最大の効果が発揮できるよう、県と連携して効率的な施設内容を計画し、早期の完成・供用開始に努めます。</li> </ul>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
● <u>供用開始後の利用者増加への対応</u> 旅客利用者の増加を図るため、効率的な観光情報の発信方法や、イベント等の開催による集客について、県や関係機関と連携して検討します。					
利用状況に即した機能の選択	<b>県・市・商工会議所・港湾事業者等との協議</b> ▶先進事例の調査・研究 ▶港湾関係事業者との協議 ▶市民、利用者、関係者からの要望集約と必要機能の検討				
県との事業連携	<b>県事業との連携</b> ▶建替え・再編に向けた協議 ▶フェリーターミナル周辺で実施する市事業との連携・調整				
供用開始後の利用者増加への対応	<b>利用者の増加に向けた取り組み</b> ▶賑わい創りのための、イベント開催希望者への情報発信 ▶供用開始後の利用促進に関する検討 ▶適切な維持管理についての検討				

#### ④徳山駅前賑わい交流施設を生かした活性化事業

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
● <u>徳山駅前賑わい交流施設の運営</u> 徳山駅前賑わい交流施設は、書店やカフェなどを備えた徳山駅前図書館を核とする、民間活力を導入したまちの賑わい創出の拠点です。民間のノウハウを持つ指定管理者や高等教育機関等と連携し、交流室やインフォメーションスペース等を活用したイベントや講座などの開催により、利用者の増加を図ります。					
● <u>中心市街地の賑わい創出</u> まちなかで行われるイベントや商店街等との連携により、徳山駅前賑わい交流施設及び徳山駅前図書館の来館者をまちなかに誘導し、中心市街地の賑わい創出を図ります。					
徳山駅前賑わい交流施設の運営				<b>施設等の運営</b> ▶徳山駅前賑わい交流施設及び徳山駅前図書館の指定管理	
中心市街地の賑わい創出			<b>賑わい創出</b> ▶賑わい創出に向けた検討 ▶賑わい創出の取組みや連携		

## (2) 観光交流の促進

### ①ニューツーリズム推進事業

具体的な取組み	<p>●民間との連携によるツーリズム事業の実施                  旅行業法に基づく地域限定旅行業の登録をしている周南観光コンベンション協会やその他観光関連団体などと連携して旅行商品の企画やツーリズム事業を実施し、市外県外からの観光誘客を図ります。</p> <p>●夜型観光の推進                  周南工場夜景や周南冬のツリーまつりなどの夜型観光の取組みに、本市の魅力ある「食」や「温泉」などを組み合わせ、観光客の滞在時間の延伸による、賑わいとナイトタイムエコノミーを創出します。</p>				
	具体的な取組み	H27	H28	H29	H30
民間との連携によるツーリズム事業の実施			<p><b>旅行商品の企画、ツーリズム事業の推進</b></p> <p>▶観光関連団体との協議</p>		
夜型観光の推進			<p><b>観光資源の整理、事業展開</b></p> <p>▶推進体制の構築</p>		

### ②ICT活用情報発信事業

具体的な取組み	<p>●ICT技術を活用した情報発信の強化                  ICT技術の活用により、JR徳山駅や観光地等において、イベント、観光、飲食などの情報をリアルタイムに発信するとともに、クーポン情報や新たな誘導ナビ等の楽しみを提供することにより、観光客等の満足度を高め、再訪に繋がります。</p>				
	具体的な取組み	H27	H28	H29	H30
ICT技術を活用した情報発信の強化			<p><b>システム開発</b></p> <p>▶必要な機能の整理、システムづくり</p> <p><b>システム運用</b></p> <p>▶仕組みづくり、情報収集・発信</p>		

### ③広域観光推進事業

具体的な取組み	<p>●広域観光マーケティング調査の実施                  広域観光（光市～防府市）におけるマーケティング調査を実施し、誘客ターゲットの設定、広域観光ルートの作成など、効果的な情報発信の方法を研究していきます。</p> <p>●広域観光の推進                  広域観光マーケティング調査の結果を踏まえ、観光客の回遊性を高めるために広域観光ルート周辺への回遊策を検討するとともに、地域消費の拡大に向けた仕組みづくりに取り組みます。</p>				
	具体的な取組み	H27	H28	H29	H30
広域観光マーケティング調査の実施			<p><b>マーケティング調査</b></p> <p>▶基礎情報の収集、広域観光ルートの作成</p>		

広域観光の推進			<b>広域観光誘客</b>		
			▶広域観光ルート周辺への回遊策の作成、 情報発信		

#### ④市の強みを生かした新たなイベントの開催

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>新たなテーマ型集客イベントの開催</u> 市内のイベント主催団体やまちづくり団体、有識者等と十分に協議を行い、本市の独自性や強みを生かせるイベントについて、共に研究し、市民の一体感の醸成に繋がる新たなテーマ型集客イベントを開催します。</li> <li>●<u>新たなスポーツイベント等の開催</u> NPO法人などの民間団体や競技団体等との連携により、サイクルイベント等の開催を進めていきます。</li> </ul>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
新たなテーマ型集客イベントの開催	<b>新たなテーマ型集客イベントの開催</b>				
	▶まちづくり団体等との協議、イベント内容決定、イベントの開催				
新たなスポーツイベント等の開催	<b>新たなスポーツイベント等の開催</b>				
	▶関係団体との協議、調整 ▶サイクルイベント等の開催				

#### ⑤国際観光推進事業

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>戦略的な誘客活動の実施</u> 訪日外国人の動向や傾向等を分析した上でターゲットを設定し、外国語表記の誘客用パンフレット等の作成や、海外における誘客活動、国内で開催される海外旅行会社等を対象とした商談会への参加など、官民一体となって戦略的に取り組みます。</li> <li>●<u>受入体制の整備</u> 本市を訪れる外国人観光客の消費拡大を図るため、免税店登録を推進するほか、インターネット環境等の整備、主要な観光案内看板等の多言語表記などに取り組むとともに、外国語による観光案内ができる人材の育成を図ります。</li> <li>●<u>情報収集及び発信</u> 外国人や海外旅行会社等へのヒアリングやアンケート調査などにより、国際観光を推進するために必要な情報を収集するとともに、インターネットの活用、海外でのPR活動、留学生等の在住外国人による情報発信など、様々なチャンネルを活用しながら効果的な情報発信に取り組みます。</li> </ul>
---------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
戦略的な誘客活動の実施	<b>マーケティング調査</b>				
	▶動向調査、ニーズ分析、ターゲット設定				
	<b>誘客活動</b>				
	▶誘客ツールの作成、海外における誘客活動の実施				

受入体制の整備			<b>受入体制の整備</b>		
			▶免税店登録の推進、インターネット環境等の整備、観光案内板等の多言語表記、ガイド等の人材育成		
情報収集及び発信			<b>情報収集、効果的な情報発信</b>		
			▶モニターツアーの催行、インターネット及び現地PR活動留学生等の活用		

## ⑥ズー夢アップ21事業

具体的な取組み	● <u>周南の里ふれあいゾーンオープン</u> 周南の里ふれあいゾーンオープンに伴い、少人数で実施する動物体験プログラムや、天候を気にせず、いつでもふれあえる動物ふれあい体験などのリニューアルプログラムを提供します。
	● <u>徳山動物園アプリを活用した情報発信</u> 情報テロップ搭載機能を利用した中心市街地の公共施設や観光情報の発信など、動物園アプリのコンテンツ更新、拡充を図り、魅力あるアプリケーション等を提供します。
	● <u>デジタルサイネージ等を活用した情報発信</u> 動物園リニューアルに伴い、デジタルサイネージをリニューアル施設に設置し、ふれあい情報のスケジュールやイベント案内情報等を提供します。

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
周南の里ふれあいゾーンオープン		<b>新たな体験プログラムの提供</b>			
		▶飼育体験プログラム ▶動物ふれあい体験プログラム			
徳山動物園アプリを活用した情報発信		<b>動物園アプリの活用</b>			
		▶情報テロップ機能によるリアルタイムな情報発信 ▶中心市街地の公共施設や観光のPR情報発信 ▶GPS 現在地情報を活用した情報発信			
デジタルサイネージ等を活用した情報発信		<b>デジタルサイネージの活用</b>			
		▶園内のイベント情報の告知 ▶園内のリアルタイム情報の発信			

## ⑦都市農山漁村交流の推進

具体的な取組み	● <u>ふるさとスローツーリズム推進事業</u> 子供たちが農山漁村で行う宿泊体験活動や体験型の修学旅行などの受け入れを、関係団体や住民で組織された周南学びの旅推進協議会と連携して進めます。

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
ふるさとスローツーリズム推進事業		<b>体験型教育旅行の受入の推進</b>			
		▶旅行会社・学校への誘致・PR活動 ▶民泊の受入家庭の拡大 ▶周南学びの旅推進協議会の組織強化 ▶体験プログラムの充実			

### (3) コンベンションシティの推進

#### ① コンベンションシティ推進事業

具体的な取組み	<p>●周南市版ユニークベニューの選定・活用                  コンベンション主催者等の関心が高いユニークベニューについて、主催者のニーズ分析や全国的な先進事例を調査するとともに、市内の地域資源を幅広く抽出し、コンベンションでの活用可能性を検証した上で、本市のユニークベニューを選定します。また、選定したユニークベニューの利用促進に向けた支援策を講じるとともに、関係団体等と情報共有し、今後の戦略的な誘致活動に活用します。</p> <p>●受入体制の強化                  コンベンション開催支援メニューの拡充のほか、歓迎横断幕やのぼりの掲出、会場における特産品の販売など、おもてなしの充実を図るとともに、コンベンションに関する総合的な窓口としてワンストップ・サービスの実現に向け取り組みます。</p> <p>●アフターコンベンションの強化、充実                  コンベンション終了後に、参加者等に市内での滞在を楽しんでいただくために、観光やイベント、飲食などの情報を適切に発信するほか、観光ボランティアガイドによるおもてなし観光や工場夜景鑑賞ツアーなどの市内滞在型観光を楽しむ機会を提供します。</p> <p>●スポーツコンベンションの推進                  各種競技団体の協力のもと、周南緑地の既存体育施設での全国規模の大会等の開催によりトップレベルのスポーツを身近に感じることが出来る機会の提供と交流人口の拡大を図ります。</p>
---------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
周南市版ユニークベニューの選定・活用	<b>ユニークベニューの選定</b> ▶資源の抽出及び検証、活用手法の作成		<b>ユニークベニューの活用</b> ▶関係団体等との情報共有、誘致活動への活用		
受入体制の強化	<b>ワンストップサービスに向けた体制づくり</b> ▶コンベンション主催者のニーズ把握、提供するサービスの特定、体制づくり				
アフターコンベンションの強化、充実	<b>アフターコンベンションの強化、充実</b> ▶コンベンション主催者のニーズ把握、メニューづくり、情報発信				
スポーツコンベンションの推進	<b>スポーツコンベンションの強化</b> ▶全国規模の大会の開催(柔道、バドミントンほか) ▶トップレベルのスポーツを身近に感じる機会の提供				

## 5 地域資源を活用し、快適に暮らすことができるまち

### (1) 電解コンビナートの資源を生かしたまちづくりの推進

#### ① 地域エネルギー導入促進事業

具体的な取組み	<p>●<u>コンビナート電力利活用構想の策定等</u>                  コンビナート電力を活用して、中心市街地へ「ひと」「しごと」を呼び込むために、コンビナート電力利活用構想を策定し、構想に基づく本市独自の施策を展開します。</p> <p>●<u>コンビナート電力の送電設備の整備</u>                  上記構想に基づき、まず、コンビナート電力利活用におけるインフラとして、コンビナートの自家発電施設で発電する電力を市街地へ供給するための送電設備を整備します。</p>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
コンビナート電力利活用構想の策定等		<p><b>コンビナート電力利活用構想の策定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 構想の策定</li> <li>▶ 関係機関等との調整</li> </ul>			
コンビナート電力の送電設備の整備		<p><b>調査・設計・設備工事</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 各種調査の実施</li> <li>▶ 基本設計及び実施設計</li> <li>▶ 設備工事</li> </ul>			

#### ② 水素利活用推進事業（再掲）

具体的な取組み	<p>●<u>燃料電池自動車（FCV）等の導入に対する支援の実施</u>                  FCV等水素を燃料とする自動車等を市民や市内の事業者が購入する際に支援を行います。</p> <p>●<u>水素関連事業支援制度の実施</u>                  水素関連事業創出のための奨励支援制度や、融資制度を実施します。</p> <p>●<u>水素の普及啓発の推進</u>                  水素学習室や出前トーク等による水素に関する学習の機会の提供や、未来の水素社会を担う子供たちへの普及啓発を促進します。</p>
---------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
燃料電池自動車（FCV）等の導入に対する支援の実施		<p><b>制度の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 制度の運用</li> <li>▶ 制度の周知とFCV導入への働きかけ</li> </ul>	<p><b>制度の見直し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 制度の見直し及び制度設計</li> </ul>		
水素関連事業支援制度の実施		<p><b>制度の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 制度の運用</li> <li>▶ 制度の周知と企業立地への働きかけ</li> </ul>		<p><b>制度の見直し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 制度の見直し及び制度設計</li> </ul>	

水素の普及啓発の推進	<b>水素学習室や出前トークによる普及啓発</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶水素学習室の定期的な展示替え</li> <li>▶普及啓発のための動画制作、ケーブルテレビ等による放映</li> <li>▶パンフレットの作成、配布</li> </ul>				
	<b>講演会やシンポジウム等による普及啓発</b>				
	▶市民や事業者等を対象とした講演会、シンポジウム等の実施				
	<b>小中学生を対象とした普及啓発</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶学校教育と連携した出前授業の実施</li> <li>▶パンフレットの作成、配布</li> </ul>				

### ③地域連携・低炭素水素技術実証事業（再掲）

具体的な取組み	<p>●<b>水素ステーション周辺エリアにおける実証事業の実施</b></p> <p>液化水素ステーションの水素を活用し、燃料電池フォークリフトや燃料電池ゴミ収集車、燃料電池バス等、今後の市場投入が期待される水素を燃料とする車両を走行させる実証事業を行います。</p> <p>また、水素ステーションから地方卸売市場までパイプラインによる水素の直接供給を行い、市場に設置した純水素型燃料電池を稼働する実証事業を行います。</p>
	<p>●<b>道の駅「ソレーネ周南」における実証事業の実施</b></p> <p>市内の工場から道の駅「ソレーネ周南」まで、圧縮水素を運搬し純水素型燃料電池を稼働する実証事業を行います。</p>

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
水素ステーション周辺エリアにおける実証事業の実施	<b>燃料電池フォークリフトの実証</b>				
	▶燃料電池フォークリフトの運用 ▶実証効果の検証				
	<b>水素の直接供給による純水素型燃料電池の実証</b>				
	▶パイプライン等の敷設 ▶水素の直接供給による純水素型燃料電池の運用 ▶実証効果の検証				
道の駅「ソレーネ周南」における実証事業の実施	<b>燃料電池ゴミ収集車の実証</b>				
	▶燃料電池ゴミ収集車の開発 ▶燃料電池ゴミ収集車の運用 ▶実証効果の検証				
				<b>燃料電池バスの実証</b>	
				▶燃料電池バスの運用 ▶実証効果の検証	
道の駅「ソレーネ周南」における実証事業の実施	<b>圧縮水素の運搬による純水素型燃料電池の実証</b>				
	▶圧縮水素保管庫等の設置 ▶圧縮水素による純水素型燃料電池の運用 ▶実証効果の検証				

## (2) コンパクト・プラス・ネットワークの推進

### ①集約型まちづくり推進事業

具体的な取組み	<p>●「立地適正化計画」の策定 周南市都市再生推進協議会から意見を聴取しながら、関係施策との連携により「立地適正化計画」を策定します。</p> <p>●徳山駅周辺整備事業の推進 「周南市中心市街地活性化基本計画」に基づき、交通結節点であるJR徳山駅周辺に、民間活力導入図書館を核とした徳山駅前賑わい交流施設、北口駅前広場、南口駅前広場等を整備します。</p> <p>●徳山動物園リニューアル 都心軸にある動物園の立地特性を生かして中心市街地活性化と連携しながら、行動展示等による新たな環境学習、観光交流等の拠点として徳山動物園をリニューアルし、地域活力の向上を図ります。</p>
---------	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
「立地適正化計画」の策定	<b>立地適正化計画の策定</b> ▶立地適正化計画の策定 ▶周南市都市再生推進協議会				<b>進捗管理</b> ▶計画の進捗管理 ▶周南市都市再生推進協議会
徳山駅周辺整備事業の推進	<b>徳山駅前賑わい交流施設整</b> ▶徳山駅ビルの解体工事 ▶徳山駅前賑わい交流施設の建設工事 ▶指定管理者の選定			<b>北口駅前広場の整備</b> ▶実施設計の作成 ▶北口駅前広場の整備工事 (交通結節機能の強化、広い歩行者空間の確保、バリアフリー化等) ▶ポケットパークの整備工事	
				<b>南口駅前広場の整備</b> ▶南口駅前広場の整備工事 (バリアフリー化、交差点改良等)	
徳山動物園リニューアル	<b>動物園リニューアル事業の推進</b> ▶ウェルカムゾーンの整備 ▶アジアの熱帯雨林ゾーン(ゾウエリア)の整備				

### ②公共交通ネットワーク形成事業

具体的な取組み	<p>●公共交通網に関する検討 「立地適正化計画」との調和を図りつつ、公共交通の役割を明確にし、まちづくりに寄与する持続可能な公共交通網の実現に向けた交通施策についての検討を行います。</p>
---------	--

	<p>●<u>利用促進に向けた取組み</u> 路線網の再編と駅周辺整備によるターミナルの再構築に併せ、わかりやすい情報提供を行います。また、効果的なモビリティ・マネジメントを実施します。</p> <p>●<u>交通事業者との協働・連携に関する検討</u> 市内の公共交通を担う事業者との連携を強化し、利用者目線で使いやすいサービスに向けた取組みの検討を行います。</p>
--	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
公共交通網に関する検討	<p><b>計画の策定</b></p> <p>▶地域公共交通網形成計画の策定 ▶地域公共交通再編実施計画の策定</p> <p><b>公共交通の再編</b></p> <p>▶路線バスの経路再設定の検討 ▶中山間地域の生活交通手段の検討 ▶交通結節点整備に関する検討</p>				
利用促進に向けた取組み	<p><b>公共交通に対する意識熟成</b></p> <p>▶モビリティ・マネジメントの検討・実施</p> <p><b>公共交通を維持するための取組</b></p> <p>▶公共交通の運行を維持するためのサポート体制の検討 ▶移動手段確保の取組へのサポート体制の検討</p>				
交通事業者との協働・連携に関する検討	<p><b>地域公共交通会議の開催</b></p> <p>▶計画の策定及び実施に関する協議の実施 ▶地域に必要な交通の確保や利便の向上に必要な協議の実施</p> <p><b>利用環境の向上</b></p> <p>▶待合環境の整備 ▶分かりやすい公共交通マップの作成 ▶交通機関相互の乗継ダイヤの調整 ▶バリアフリー車両等の導入推進</p>				

### (3) 中山間地域の持続可能な生活圏づくり

#### ①中山間地域戦略プロジェクト事業

具体的な取組み	<p>●<u>「地域の夢プラン」づくりの促進</u> 「地域の夢プラン」の策定に取り組む地域を、話合いのコーディネートや補助金の交付、アドバイザーの派遣などにより支援します。</p> <p>●<u>「地域の夢プラン」の実践活動の促進</u> 「地域の夢プラン」の実践に向けた主体的、持続的な取組みに対して、国や県をはじめとする助成制度も活用しながらソフト・ハードの両面から支援するとともに、コミュニティビジネス等の地域の自立を目指す取組みには、必要に応じて地域おこし協力隊を配置するなど人的支援を行います。</p>
---------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
「地域の夢プラン」づくりの促進	<b>地域の夢プランづくりの支援</b> ▶夢プラン策定に向けた機運醸成 ▶夢プラン策定に向けた話し合い活動等のコーディネート ▶夢プラン策定に要する経費の支援				
「地域の夢プラン」の実践活動の促進	<b>地域の夢プランの実践活動の支援</b> ▶夢プランの実践活動等のコーディネート ▶夢プランの実現に要するソフト・ハードの経費の支援 ▶地域おこし協力隊の配置				

## ②公共交通ネットワーク形成事業（再掲）

具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公共交通網に関する検討 「立地適正化計画」との調和を図りつつ、公共交通の役割を明確にし、まちづくりに寄与する持続可能な公共交通網の実現に向けた交通施策についての検討を行います。</li> <li>●利用促進に向けた取組み 路線網の再編と駅周辺整備によるターミナルの再構築に併せ、わかりやすい情報提供を行います。また、効果的なモビリティ・マネジメントを実施します。</li> <li>●交通事業者との協働・連携に関する検討 市内の公共交通を担う事業者との連携を強化し、利用者目線で使いやすいサービスに向けた取組みの検討を行います。</li> </ul>				
---------	---	--	--	--	--

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
公共交通網に関する検討	<b>計画の策定</b> ▶地域公共交通網形成計画の策定 ▶地域公共交通再編実施計画の策定  <b>公共交通の再編</b> ▶路線バスの経路再設定の検討 ▶中山間地域の生活交通手段の検討 ▶交通結節点整備に関する検討				
利用促進に向けた取組み	<b>公共交通に対する意識熟成</b> ▶モビリティ・マネジメントの検討・実施  <b>公共交通を維持するための取組</b> ▶公共交通の運行を維持するためのサポート体制の検討 ▶移動手段確保の取組へのサポート体制の検討				
交通事業者との協働・連携に関する検討	<b>地域公共交通会議の開催</b> ▶計画の策定及び実施に関する協議の実施 ▶地域に必要な交通の確保や利便の向上に必要な協議の実施				

		<b>利用環境の向上</b>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>▶待合環境の整備</li> <li>▶分かりやすい公共交通マップの作成</li> <li>▶交通機関相互の乗継ダイヤの調整</li> <li>▶バリアフリー車両等の導入推進</li> </ul>		

### ③新たな地域の拠点づくり

<b>具体的な取組み</b>	<p><b>●地域の拠点施設の整備</b></p> <p>施設の老朽化や立地上の問題を抱える長穂地区や和田地区においては、地域の拠点施設の検討・整備を進めるとともに、施設の建替え等が必要の無い地域においては、地域のニーズを踏まえて、既存の公民館等を地域独自の活動が展開できる施設への転換を図ります。</p>
----------------	---

具体的な取組み	H27	H28	H29	H30	H31～
地域の拠点施設の整備	<b>拠点施設の地域運営の支援</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶拠点施設を運営する地域組織の支援</li> <li>▶地域による運営体制の構築支援</li> </ul>				
	<b>地域の拠点施設の整備</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶長穂地区拠点施設の検討・整備</li> <li>▶和田地区拠点施設の検討・整備</li> <li>▶その他の地区の拠点施設の検討</li> </ul>				



周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
(付属文書)【アクションプラン】  
〔令和元年度改訂版〕

発行日 令和2年3月

発行者 周南市 政策推進部 企画課

〒745-8655 山口県周南市岐山通1丁目1番地

TEL:0834-22-8478 FAX:0834-22-8224